

発行所 環境農業新聞社
編集所 東京都中央区東新橋1-4-9
〒105-8401 フランスビル3階
電話 03-3635-5211
FAX 03-3635-5217
印刷所 印刷センター (株) 印刷センター
発行所〒105-8401

環境農業新聞

メール:ecosgr@pure.ocn.ne.jp

主な記事

- 〇ハッ岳フォーラム開催……(1面)
〇漢口農村更生協会会長の挨拶……(2面)
〇モミガラの有効利用……(3面)
〇由井会長、アータン国王に拜謁……(4面)

農村更生協会と連携

大学校で実証試験

NPO法人元氣農業開発機構



港区神明いきいきプラザで開催したハッ岳フォーラム



中込弁護士



古瀬理事長



大和田社長



高野善道理事長



船津会長



島田理事長



小倉社長



濱口会長

現場重視で農の復権を

最新技術 中身の濃い内容盛沢山

NPO元氣農業開発機構(古瀬善一郎理事長)は、3月2日(土)午後1時30分、から東京・渋谷の神保町いきいきプラザにて公益財団法人農村更生協会(会長 船津良一)の協賛のもとハッ岳フォーラムを東京で開催した。このフォーラムは、昨年秋のハッ岳中央農業振興法科大学院で行った「ハッ岳フォーラム」の続編として、NPO法人元氣農業開発機構が主催する。このフォーラムは、農村再生の現場を重視し、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。

関係者の関係者が、農村再生の現場を重視し、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。



交流会で挨拶する廣井農村更生協会副会長

民間の技術を結集するハッ岳フォーラム、大盛況

「上手な」と語り、農村再生の現場を重視し、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。

農村再生の現場を重視し、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。

視点

接点

環農から環農へ

環農から環農へ、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。

環農から環農へ、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。参加者は、最新の技術やノウハウを共有し、現場での実践を促すことを目的としている。